



たづがね

(鵲が音)

1月22日発行

「笑顔いっぱい」 「元気いっぱい」 「夢いっぱい」 の西北台っ子

感謝・思いやり・たくましさ

9日から12日まで、国立能登青少年交流の家で学びを進めることができ大変ありがたかったです。落ち着いて集中して児童は学習していました。また、施設内の体育館や視聴覚室を使って体育や音楽の授業を実施することもできました。(ホームページ参照)

市当局のご尽力もあって、15日から学校での学びが開始できました。一ノ宮地区の一部の児童は、制限のある状態で生活していますが、学校ではどの児童もこの震災を機にたくましく生きることを考えています。日頃の学び・日頃の生活・日頃の人間関係・・・全てがいざという時に役に立ちます。

保護者の方の中には、職場や実家等がなかなか復旧の目途が立たない方もいらっしゃると思います。そういった中でも児童を明るく前向きに頑張らせて登校させてくれていることに心より感謝申し上げます。

今後とも協力のほどよろしくお願い致します。

書き初め 1月15日(月)～19日(金)

1, 2年生は硬筆で、3～6年生は毛筆です。美しく整った文字だけでなく、文字を書いたときの児童の意気込み、勢い、元気さやこだわりなどが伝わってきます。

入賞の結果にかかわらず冬休みの頑張りがすごく感じられた作品が多かったです。各家庭での取組ありがとうございます。

26日の授業参観で、ぜひ、ご覧ください。



六年生	五年生	四年生	三年生
将来の夢	新しい風	明るい心	友だち

校内書き初め大会入選者

6年 塩木 千尋	6年 本吉 瑠花	6年 松田 奈子
5年 日下 愛		
4年 浅野 力	4年 杉本 孝礼	4年 三原 仁菜
3年 本吉 茉央莉		
2年 塩木 翔斗	2年 白川 大翔	2年 竹津 里香
1年 本吉 咲舞		